

HOT NEWS

雲仙復興事務所

平成27年2月17日

第五小ハザードマップにトライ・・・ 「もしも」の時のために！四年生45名まとめる

発信元

雲仙復興事務所
調査課 遠藤 亮子

土石流が起きて出来た扇状地のエリアにある島原市立第五小学校4年生が、総勢45名でハザードマップを作成しました。島原半島地域の防災力向上を目指し、雲仙復興事務所でも2日間を通し、ハザードマップ作成支援を行いました。学習・調査をして、身近に危険があるということ、「もしも」の時の備えの大切さを学ぶことが出来ました。

雲仙普賢岳から流れている水無川の周辺に住むみんなが安全でいられる為のハザードマップが出来ました。



水無川砂防堰堤、導流堤沿いを調べた班



小学校の周りを調べた班

まずは、事前学習・・・

高い所に避難してね。まずは、直角に逃げよう

ハザードマップとは？

危険な場所と何が起きるかを学びましょう。



現地調査



水無川1号砂防堰堤から

上流調査班



高い所をさがそう！逃げる時に大事だね。



下流調査班



地図を見ながら歩き、低くなっている場所、高くなっている場所を確認しました

川、発見！もしかしたらここにも土石流が流れてくるかもしれない



マップ作成



学校の周りはどうだろう？

危なそうな所ってどこだった？

ここに川があったな...どこに逃げれば安全だろう...



発表会



私たちがつくりました！



楽しく、わかりやすい発表をしてくれました♪